

すてごろ 梶原三兄弟激動昭和史 (2003)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 任侠・ヤクザ

製作国 日本

色彩 Color

時間 104分

初公開日 2003/06/14

公開情報 ジーピー・ミュージアム=リベロ

【解説】

『巨人の星』『あしたのジョー』『タイガーマスク』などの原作者・梶原一騎の生涯を、同じく作家の弟・真樹日佐夫の眼を通して語ったドラマ。真樹の原作『兄貴』と『すてごろ懺悔』を基に真樹自身が監修、脚本も手掛けた。監督は「富江 replay」「おぎゃあ。」の光石富士朗。本作は梶原一騎17回忌追悼記念作品として製作された。

昭和20年代、朝雄、真士、日佐志の高森3兄弟は、毎日のように喧嘩に明け暮れていた。そんな彼らも父・龍夫が出版社の編集者だったこともあり、物書きの世界へ傾倒していく。昭和30年代、朝雄はその文才で頭角を現わし、ペンネーム梶原一騎として作品を発表し始める。真士も真樹日佐夫のペンネームで執筆活動に精を出していた。昭和40年代、弟・真樹が極真会館・大山倍達に師事して空手を学び始め、ルポライター業にも進出する一方で、兄・梶原は少年マガジンで漫画の原作を担当するようになり、そこからついにあの『巨人の星』が誕生する。

【クレジット】

監督	光石富士朗
監修	真樹日佐夫
製作	北側雅司 真樹日佐夫
企画	中島仁 田中政裕 渡来猛人
プロデューサー	小野誠一 石井誠一郎 山本芳久
ラインプロデューサー	井荻安英
原作	真樹日佐夫
脚本	真樹日佐夫
撮影	河中金美
美術監督	重田重盛
音楽	遠藤浩二
製作協力	及川次雄
照明	小川満
録音	佐藤幸哉
ナレーション	寺田農

『兄貴』（筑摩書房刊）&
『すてごろ懺悔』（流星社刊）

出演	哀川翔	高森真土 (真樹日佐夫)
	奥田瑛二	高森朝樹 (梶原一騎)
	真樹日佐夫	大山倍達
	赤井英和	羽根田貢
	中山忍 Shinobu Nakayama	
	夏樹陽子	
	神保悟志	
	藤原善明	
	中村愛美	
	浅草キッド Asakusa Kid	
	水道橋博士	(浅草キッド)
	玉袋筋太郎	(浅草キッド)
	十勝花子	
	久ヶ沢徹	
	ジョニー大倉 Johnny Okura	
	中山一也	(友情出演)
	國村隼	
	力也	
	内田裕也	(友情出演)
	松方弘樹	(特別出演)